



デイトジャスト 31

オイスター、31 mm、エバーローズゴールド

18 ct エバーローズゴールドのオイスター パーペチュアル デイトジャスト 31はチョコレート、ダイヤモンド入りダイアルとプレジデントブレスレットを備える。



チョコレートダイヤル

腕時計製造技術

大型のVIに11個のダイヤモンドが特徴的なダイヤル。サンレイ仕上げは、オイスター パーペチュアル コレクションの多くのダイヤルに繊細な光の反射をもたらす。これはダイヤルの中心から外側に向かって溝を作る、熟練のブラッシング技術によるものだ。

光はそれぞれの彫りに沿って均一に拡散され、手首の位置に応じてわずかに動く、特徴的な輝きを生み出す。サンレイ仕上げが完了すると、物理蒸着または電気メッキによりダイヤルにカラーが塗布され

る。軽くニスでコーティングし、ダイアルの最終的な外観が完成する。



フルーテッドベゼル

ロレックスの象徴

ロレックスのフルーテッドベゼルは、卓越性の象徴。元来、オイスターベゼルの刻みにはベゼルをケースにねじ込み、時計の防水性能を確実にする機能的な目的があった。

したがって、その刻みはバックケースにも施されており、防水性能の維持という同じ理由で、ロレックス独自のツールを用いてケースにねじ込まれていた。時を経て、ベゼルの刻みはデザインの要素となり、ロレックスのシンボルとなった。現在、フルーテッドベゼルは卓越性の象徴であり、このデイトジャスト 31ではゴールドで製造されている。



18 ct エバーローズゴールド

独自の特許

ロレックスはピンクゴールドの時計の美しさを長く維持するため、独自の18 ctピンクゴールド合金を自社開発し、特許を取得した。エバーローズゴールド。

2005年に発表された18 ct エバーローズは、すべてのピンクゴールド製ロレックス オイスターのモデルで使用されている。



プレジデントブレスレット

究極の気品

ロレックスのブレスレットやクラスプの設計、開発、製造、そして製品に課される厳しい検査には、最先端のハイテク技術が活用されている。

また、すべての時計の部品と同様に、人間の目による検査によって、完璧な美しさが保証されている。半円形の3列リンクのプレジデントブレスレットは、1956年に登場したオイスター パーペチュアル デイデイトの発売に合わせて発表された。厳選された貴金属を素材とし、究極の気品を漂わせながら快適な装着感を提供する。

の技術的詳細

デイトジャスト

リファレンス 278275

モデルケース

種類

オイスター、31 mm、エバーローズ
ゴールド

直径

31 mm

素材

エバーローズゴールド

ベゼル

フルーテッド

オイスター アーキテクチャー

モノブロックミドルケース、スクリ
ュー式バックケース、リューズ

リューズ

スクリュー式、トゥインロック（二
重防水システム）

クリスタル

傷防止サファイア、日付表示部にサ
イクロップレンズ

防水性

100 m／330フィート防水

ムーブメント

種類

パーペチュアル、機械式、自動巻

キャリバー

2236、ロレックスによる完全自社製
造

精度

日差-2～+2秒（ケーシング後）

振動子

特許形状のシリコン製シロキシ・ヘ
アスプリング。高性能パラフレック
ス ショック・アブソーバ

巻上げ

パーペチュアルローターによる両方向自動巻

パワーリザーブ

約55時間

機能

時針、分針、秒針。早送り機能付瞬時に変わる日付。秒針停止機能による正確な時刻設定

ブレスレット

種類

プレジデント、半円型リンク（3列）

クラスプ

クラウンクラスプ（コンシールドタイプ）

ブレスレット素材

18 ct エバーローズゴールド

ダイヤル

種類

ダイヤモンド入りチョコレート

宝石セッティング

大型のVIに11個のダイヤモンド

認定

種類

高精度クロノメーター (COSC、ケーシング後にロレックス認定)

Rolex.comで詳細 を見る

商標、サービスマーク、商品名、デザインおよび著作権といったすべての知的所有権は保護されています。

本ウェブサイトのいかなる内容も、文書による許可無くして複写することはできません。また、本ウェブサイトの内容は、ロレックス社により予告なしに変更されることがあります。

